

今月は「いし」

河原にあるさまざまな石は、どこから来たのでしょうか？ 石が河原にたどり着くまでの長い旅路や形が丸い理由など、石の秘密を伝えます。宝石や、形がおもしろい石もご紹介。石の魅力が詰まった一冊です。



ページをめくると

8 ▶ 9 から 10 ▶ 11 の展開例



やまから かわへ

やまをつくるいしは、ながいあいだあめやがぜにあたっているうちに、すこしずつもろくなります。やがてくずれ、たににおちたりかわにながされたりします。

やまがくずれるまで



もろくなるいしは、ひびきあいて、やがてくずれて、かわにながされていきます。

かわらのいしは
どこから
やってくるの？

ねらい

山も石できており、脆くなると崩れて谷や川に落ちることを伝えましょう。

かわらのいしは どうやってちいさくなるの？



だんだん、ちいさく

かわをくだっていくと、ひろいかわらにできました。かわらには、てでひろえるくらいのおおきさのいしがたくさんあります。やまからくずれたおおきないしは、かわにながされているあいだに、けずれて、だんだんちいさく、まるくなっていくのです。

いしがちいさくまるくなるまで



かわにながされたいしは、けずれて、ちいさくなる。ながされながら、ちいさくなるいしは、だんだんちいさく、まるくなる。

ねらい

山を形作っていた石が崩れて川に流され、だんだんと小さくなるまでのように興味をもてるようにしましょう。

つかい方のポイント

8~9ページと10~11ページの写真を見比べて、川の上流と下流では石の大きさが違うことに気づけるとよいですね。

いしでできたもの

14 ▶ 15 ページ



ねらい

石を加工して作った物であると気づけるよう、写真をじっくりと見ていきましょう。

つかい方のポイント

絵本で紹介されている物が身のまわりにあれば実際に触ってみたり、ほかにも石のできている物を探してみたりしてもよいですね。

ほうせきってなに？

18 ▶ 19 ページ



ねらい

とても珍しくてきれいな石を「宝石」と呼ぶことを知らせます。

つかい方のポイント

見たことのある石を挙げてみたり、自分の誕生石を話し合ったりして、宝石に興味をもてるようにしましょう。

あそびの展開例

石で遊ぼう

ねらい

- 身近にある石の形や感触、色の違いなどへの興味、関心を深める。
- 石をさまざまな遊びに取り入れる。

遊び方

(子どもが経験すること)

- 園庭にある石のなかから、自分のお気に入りの石を見つける。
- さまざまな形の石に気づき物に見立てるなど、ままごとやごっこ遊びに展開して楽しむ。

保育者の配慮

- 見つけた石をきれいに洗い、干しておけるような環境を準備する。
- 石に色や模様をつけられるような描画材や、さまざまな素材を用意しておく。

「しぜん」を読めば答えがわかる！

今月の扉ページのクイズ

- かわらのいしは どこから やってきたの？
- かわらのいしは どうして まるいの？
- かわらには どうして いろいろないしが あるの？